



INTEGRATED REPORT 2023

株式会社アルプス物流 統合報告書
(2023年3月期)

イントロダクション

企業理念

ものづくりを支える最適物流を追求し、
豊かな社会の実現に貢献します。

さまざまな「ものづくり」の進化によって、人々は豊かな暮らしを実現してきました。
私たちアルプス物流は、自動車や電子機器等の「ものづくり」に必要な電子部品を主体として、
物流事業をグローバルに展開しています。
電子部品の物流には、お客様や納入先様ごとに、商品の取り扱いやしぐみが異なる「個性」があり
ます。私たちは、それぞれのお客様の「物流個性」に合わせた最適物流を追求し、高品質・高効率、
そして安全で環境に配慮したサービスを提供することで、「ものづくり」を支えています。
物流事業を通じて、世の中に信頼される企業として成長し、豊かな社会の実現に貢献すること、
それが私たちアルプス物流の使命です。

経営姿勢

お客様との共栄

お客様との強いパートナーシップを構築

物流価値の創造

専門性を活かし、高品質なサービスを追求

環境・社会と調和

社会の一員として公正な企業活動を実践

行動指針

誠意

「まごころ」を込めて行動

快・速

快適にスピーディーに実行

挑戦

高い目標にチャレンジ

目次

1 イントロダクション

企業理念・目次・編集方針 1

At a Glance 2

2 価値創造

社長メッセージ 3

価値創造の軌跡 7

価値創造プロセス 8

経営資本 9

事業サイクルと強み 10

マテリアリティ 11

3 事業戦略

過去中計の振り返りと第5次中計の概要 12

事業戦略：電子部品関連事業 14

事業戦略：消費物流事業 16

財務戦略 17

財務ハイライト 18

4 サステナビリティ

サステナビリティ・マネジメント 19

マテリアリティに基づく
サステナビリティの取り組み 20

コーポレートガバナンス 21

社外取締役メッセージ 25

役員一覧 26

リスクマネジメント 28

コンプライアンス 29

環境への取り組み 30

人材戦略の基本的な考え方・
人的資本への投資 33

生き生きと仕事に取り組める環境づくり 35

労働安全衛生・安全への取り組み 37

健康経営・人権尊重 38

品質向上への取り組み 39

取引先とのパートナーシップ 40

地域社会・コミュニティへの貢献 41

5 データ

11カ年財務データ 42

会社概要・株式情報 43

グローバルネットワーク 44

編集方針

アルプス物流グループは、2023年より新たに統合報告書を発行します。
当報告書では、国内外の関係会社を含むアルプス物流グループにおける企業価値向上に向けた価値創造の全体像や、主に2023年3月期の財務情報、非財務情報を報告しています。編集に関しては、IFRS財団の「国際統合報告フレームワーク」、経済産業省の「価値協創ガイダンス」を参考にしています。
統合報告書を株主・投資家をはじめとするステークホルダーの皆様との対話ツールとして活用し、今後も企業価値の向上に努めます。

2023年9月

見直しに関する注意事項

当報告書に記載された業績予想ならびに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、不確実な要素を含んでいます。実際の業績等は、業況の変化等により、記載されている予想数値と異なる場合があります。

At a Glance

アルプス物流グループは、(株)アルプス物流と国内外の関係会社25社による電子部品関連事業（電子部品物流事業/商品販売事業）と、(株)流通サービスによる消費物流事業で構成されています。

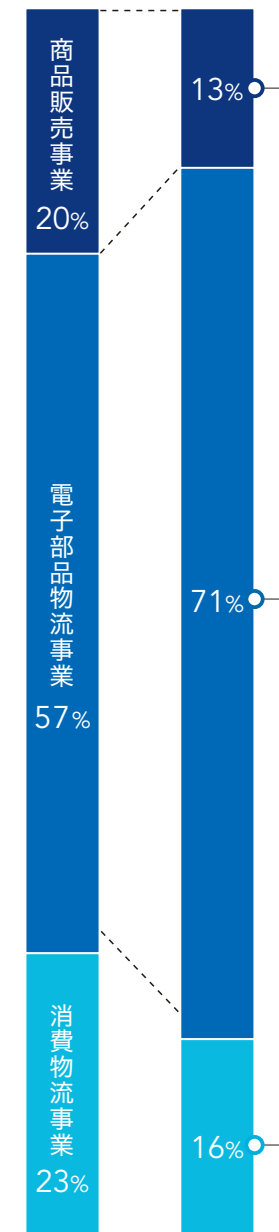
売上高	1,211 億円
営業利益	80.4 億円
従業員数	5,844 名
外販比率 ^{※1} (連結)	68.3 %
海外比率 ^{※2}	36.6 %

2023年3月期

※1 アルプスアルパイングループ以外への売上が純売上に占める割合

※2 当社および当社グループ各社の所在地を基礎として算出した海外での売上が純売上に占める割合

売上高 **1,211 億円**
営業利益 **80.4 億円**



電子部品関連事業（電子部品物流事業/商品販売事業）

自動車や電子機器等の「ものづくり」に必要な電子部品を主要な貨物として、運送・保管・輸出入貨物取扱の総合物流事業をグローバルに展開しています。また、物流会社の強みを生かし、電子部品の物流や製造に関連する商品の販売を行い、「ものづくり」を支えています。



自社開発のWMS^{※3}で 顧客要求に最適化
倉庫面積 **996千㎡**
グローバル **15**カ国・地域に、**約80**拠点を展開

※3 Warehouse Management Systemの略で、倉庫管理システムのこと。

消費物流事業（株式会社流通サービス）

生協商品の個人宅配業務を主体として、化粧品や日用雑貨品、食品などのEC通販物流業務を行っています。また、外食店舗向け配送、医薬品物流も展開しており、消費者の暮らしに貢献しています。



倉庫・輸送拠点 **115** 運行車両台数 **約2,400台** 生協個配拠点 **約80** 生協個配シェア^{※4} **No.1**

※4 生協個配のパートナー会社において

2023年3月31日現在